

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成24年11月15日(2012.11.15)

【公表番号】特表2011-509935(P2011-509935A)

【公表日】平成23年3月31日(2011.3.31)

【年通号数】公開・登録公報2011-013

【出願番号】特願2010-542360(P2010-542360)

【国際特許分類】

C 07 K	14/195	(2006.01)
C 07 K	16/12	(2006.01)
A 61 K	39/00	(2006.01)
A 61 P	31/04	(2006.01)
G 01 N	33/569	(2006.01)
G 01 N	33/53	(2006.01)
C 12 N	15/09	(2006.01)

【F I】

C 07 K	14/195	Z N A
C 07 K	16/12	
A 61 K	39/00	H
A 61 P	31/04	
G 01 N	33/569	F
G 01 N	33/53	D
C 12 N	15/00	A

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月20日(2011.10.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の1つ以上を含むポリペプチド組成物：

(a) 配列番号3；配列番号4；配列番号5；配列番号8；配列番号9；配列番号10；および配列番号11から成る群より選択される1つ以上のアミノ酸配列を含む単離されたポリペプチド；または

(b) (a)のポリペプチドと少なくとも95%同一である単離されたポリペプチド。

【請求項2】

前記単離されたポリペプチドが、医薬的に許容される希釈剤に分散している、請求項1に記載のポリペプチド組成物。

【請求項3】

前記(a)のポリペプチドが、配列番号3、配列番号4、および配列番号5から成る群より選択されるアミノ酸配列を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項4】

前記(a)のポリペプチドが、配列番号8；配列番号9；配列番号10；または配列番号11から成る群より選択されるアミノ酸配列を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項5】

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号8を含む、請求項1に記載の組成物

。

【請求項 6】

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号9を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項 7】

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号10を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項 8】

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号11を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項 9】

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号3を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項 10】

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号4を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項 11】

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号5を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項 12】

配列番号3；配列番号4；配列番号5；配列番号8；配列番号9；配列番号10；および配列番号11から成る群より選択されるアミノ酸配列のうちの1つ以上と免疫反応する単離された抗体。

【請求項 13】

アミノ酸配列配列番号3と免疫反応する単離された抗体。

【請求項 14】

アミノ酸配列配列番号4と免疫反応する単離された抗体。

【請求項 15】

アミノ酸配列配列番号5と免疫反応する単離された抗体。

【請求項 16】

アミノ酸配列配列番号8と免疫反応する単離された抗体。

【請求項 17】

アミノ酸配列配列番号9と免疫反応する単離された抗体。

【請求項 18】

アミノ酸配列配列番号10と免疫反応する単離された抗体。

【請求項 19】

アミノ酸配列配列番号11と免疫反応する単離された抗体。

【請求項 20】

モノクローナル抗体である、請求項12に記載の抗体。

【請求項 21】

ポリクローナル抗体である、請求項12に記載の抗体。

【請求項 22】

個体における免疫応答を誘導するための、請求項1に記載の組成物。

【請求項 23】

被験体におけるE. chaffeensis感染症を抑制するための、請求項1に記載の組成物。

【請求項 24】

個体におけるE. chaffeensis感染症を同定する方法であって、該個体からのサンプルを以下の1つについてアッセイする工程を含む方法：

(a)配列番号3；配列番号4；配列番号5；配列番号8；配列番号9；配列番号10；

および配列番号 1 1 から成る群より選択される 1 つ以上のアミノ酸配列を含む単離されたポリペプチド；または

( b ) ( a ) のポリペプチドから成る群より選択されるアミノ酸配列と免疫反応する抗体。

【請求項 2 5】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 3 を有する、請求項 2 4 に記載の方法。

【請求項 2 6】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 4 を有する、請求項 2 4 に記載の方法。

【請求項 2 7】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 5 を有する、請求項 2 4 に記載の方法。

【請求項 2 8】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 8 を有する、請求項 2 4 に記載の方法。

【請求項 2 9】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 9 を有する、請求項 2 4 に記載の方法。

【請求項 3 0】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 1 0 を有する、請求項 2 4 に記載の方法。

【請求項 3 1】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 1 1 を有する、請求項 2 4 に記載の方法。

【請求項 3 2】

前記サンプルが、配列番号 1 7 および配列番号 1 9 のアミノ酸配列を有するポリペプチドについてアッセイされる、請求項 2 4 に記載の方法。

【請求項 3 3】

前記アッセイが、( b ) の抗体についての E L I S A によるものである、請求項 2 4 に記載の方法。

【請求項 3 4】

請求項 1 に記載のポリペプチド組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

【請求項 3 5】

請求項 1 に記載の 2 つ以上のポリペプチド組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

【請求項 3 6】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 8 を含む、請求項 1 に記載の組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

【請求項 3 7】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 9 を含む、請求項 1 に記載の組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

【請求項 3 8】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 1 0 を含む、請求項 1 に記載の組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

【請求項 3 9】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 1 1 を含む、請求項 1 に記載の組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

【請求項 4 0】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 3 を含む、請求項 1 に記載の組成物

を含む、適切な容器に収容された、キット。

【請求項 4 1】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 4 を含む、請求項 1 に記載の組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

【請求項 4 2】

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 5 を含む、請求項 1 に記載の組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

【請求項 4 3】

請求項 1 2 に記載の 1 つ以上の抗体を含む、適切な容器に収容された、キット。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 9】

本発明の追加の実施形態には、本発明のポリペプチド組成物を含む、適する容器に収容された、キットがある。一部の実施形態において、前記キットは、本発明の 2 つ以上のポリペプチド組成物を含む。特定の実施形態において、前記ポリペプチドは、配列番号 8 、配列番号 9 、配列番号 1 0 、配列番号 1 1 、配列番号 3 、配列番号 4 、および / または配列番号 5 のアミノ酸配列を含む。

本発明の好ましい実施形態では、例えば以下が提供される：

(項目 1)

以下の 1 つ以上を含むポリペプチド組成物：

( a ) 配列番号 3 ；配列番号 4 ；配列番号 5 ；配列番号 8 ；配列番号 9 ；配列番号 1 0 ；および配列番号 1 1 から成る群より選択される 1 つ以上のアミノ酸配列を含む単離されたポリペプチド；または

( b ) ( a ) のポリペプチドと少なくとも 9 5 % 同一である単離されたポリペプチド。

(項目 2)

前記単離されたポリペプチドが、医薬的に許容される希釈剤に分散している、項目 1 に記載のポリペプチド組成物。

(項目 3)

前記 ( a ) のポリペプチドが、配列番号 3 、配列番号 4 、および配列番号 5 から成る群より選択されるアミノ酸配列を含む、項目 1 に記載の組成物。

(項目 4)

前記 ( a ) のポリペプチドが、配列番号 8 ；配列番号 9 ；配列番号 1 0 ；または配列番号 1 1 から成る群より選択されるアミノ酸配列を含む、項目 1 に記載の組成物。

(項目 5)

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 8 を含む、項目 1 に記載の組成物。

(項目 6)

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 9 を含む、項目 1 に記載の組成物。

(項目 7)

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 1 0 を含む、項目 1 に記載の組成物。

。

(項目 8)

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 1 1 を含む、項目 1 に記載の組成物。

。

(項目 9)

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 3 を含む、項目 1 に記載の組成物。

(項目 1 0)

前記 ( a ) のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号 4 を含む、項目 1 に記載の組成物。

(項目11)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号5を含む、項目1に記載の組成物。

(項目12)

配列番号3；配列番号4；配列番号5；配列番号8；配列番号9；配列番号10；および配列番号11から成る群より選択されるアミノ酸配列のうちの1つ以上と免疫反応する単離された抗体。

(項目13)

アミノ酸配列配列番号3と免疫反応する単離された抗体。

(項目14)

アミノ酸配列配列番号4と免疫反応する単離された抗体。

(項目15)

アミノ酸配列配列番号5と免疫反応する単離された抗体。

(項目16)

アミノ酸配列配列番号8と免疫反応する単離された抗体。

(項目17)

アミノ酸配列配列番号9と免疫反応する単離された抗体。

(項目18)

アミノ酸配列配列番号10と免疫反応する単離された抗体。

(項目19)

アミノ酸配列配列番号11と免疫反応する単離された抗体。

(項目20)

モノクローナル抗体である、項目12に記載の抗体。

(項目21)

ポリクローナル抗体である、項目12に記載の抗体。

(項目22)

個体における免疫応答を誘導する方法であって、治療有効量の項目1に記載の組成物を該個体に送達する工程を含む方法。

(項目23)

被験体におけるE. chaffeensis感染症を抑制する方法であって、有効量の項目1に記載の組成物を被験体に送達する工程を含む方法。

(項目24)

個体におけるE. chaffeensis感染症を同定する方法であって、該個体からのサンプルを以下の1つについてアッセイする工程を含む方法：

(a) 配列番号3；配列番号4；配列番号5；配列番号8；配列番号9；配列番号10；および配列番号11から成る群より選択される1つ以上のアミノ酸配列を含む単離されたポリペプチド；または

(b) (a)のポリペプチドから成る群より選択されるアミノ酸配列と免疫反応する抗体。

。

(項目25)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号3を有する、項目24に記載の方法。

。

(項目26)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号4を有する、項目24に記載の方法。

。

(項目27)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号5を有する、項目24に記載の方法。

。

(項目28)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号8を有する、項目24に記載の方法。

。

(項目29)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号9を有する、項目24に記載の方法。

(項目30)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号10を有する、項目24に記載の方法。

(項目31)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号11を有する、項目24に記載の方法。

(項目32)

前記サンプルが、配列番号17および配列番号19のアミノ酸配列を有するポリペプチドについてアッセイされる、項目24に記載の方法。

(項目33)

前記アッセイが、(b)の抗体についてのELISAによるものである、項目24に記載の方法。

(項目34)

前記個体からサンプルを得ることをさらに含む、項目24に記載の方法。

(項目35)

項目1に記載のポリペプチド組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

(項目36)

項目1に記載の2つ以上のポリペプチド組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

(項目37)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号8を含む、項目1に記載の組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

(項目38)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号9を含む、項目1に記載の組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

(項目39)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号10を含む、項目1に記載の組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

(項目40)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号11を含む、項目1に記載の組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

(項目41)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号3を含む、項目1に記載の組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

(項目42)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号4を含む、項目1に記載の組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

(項目43)

前記(a)のポリペプチドが、アミノ酸配列配列番号5を含む、項目1に記載の組成物を含む、適切な容器に収容された、キット。

(項目44)

項目12に記載の1つ以上の抗体を含む、適切な容器に収容された、キット。